

児童の辨當

倉橋惣三

小學校及幼稚園に於ける辨當の問題は、いろいろの
 點から見て研究を要すべきことが多い。第一見
 重の營養の上からは勿論、教育上懸け方の點から
 云つても、又家庭の毎朝々々の心づかひから云つ
 ても、決しておろそかにはして置けぬことである。
 そこで其の第一着の研究として、幼兒の辨當の實
 際に就て調査して見た。左の表は昨年六月、東京
 女子高等師範學校附属幼稚園に於て、保姆諸君の
 熱心なる協力を煩はして、一ヶ月間毎日の辨當を
 調査した結果である。

一ヶ月間に於ける幼兒辨當

(明治四十三年六月一日より同月廿日に至る)

(第一表)

食糧種類	一の組	二の組	三の組	本園計	分室
穀類	二二三・六	二二三・六	二二三・六	二二三・六	二二三・六
豆類	一一一・五	一一一・五	一一一・五	一一一・五	一一一・五
油類	三三三・七	三三三・七	三三三・七	三三三・七	三三三・七
肉類	四四四・八	四四四・八	四四四・八	四四四・八	四四四・八
魚類	五五五・九	五五五・九	五五五・九	五五五・九	五五五・九
野菜類	六六六・〇	六六六・〇	六六六・〇	六六六・〇	六六六・〇
果糖類	七七八・一	七七八・一	七七八・一	七七八・一	七七八・一
その他	八八八・二	八八八・二	八八八・二	八八八・二	八八八・二

備考	菓子類	菓子類の構成									
		菓子類	和菓子	洋菓子	ビスケット	パン	ケーキ	アイス	ジュース	その他	合計
一	菓子類	一〇	八	七	六	五	四	三	二	一	一〇
二	和菓子	六	五	四	三	二	一	〇	〇	〇	六
三	洋菓子	四	三	二	一	〇	〇	〇	〇	〇	四
四	ビスケット	二	一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	二
五	パン	一	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一
六	ケーキ	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
七	アイス	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
八	ジュース	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
九	その他	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
十	合計	一〇	八	七	六	五	四	三	二	一	一〇

魚	肉		鳥				一の組 二の組 三の組 本圖計 一分室 總數百分率
	煮肴及焼肴類	鰻肉類	牛	肉	卵	卵	
烏	六六、九、四	六	四七、七、五	四七、七、五	一、九、五、三	一、九、五、三	一、九、五、三
生	六三、八、七	二	四三、五、八	四三、五、八	三、三、三	三、三、三	三、三、三
佃	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三
煮	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三
焼	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三
肴	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三
類	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三
鰻	六六、九、四	六	四七、七、五	四七、七、五	一、九、五、三	一、九、五、三	一、九、五、三
肉	六三、八、七	二	四三、五、八	四三、五、八	三、三、三	三、三、三	三、三、三
類	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三
牛	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三
肉	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三
類	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三
卵	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三
卵	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三
卵	四〇、五、二	一	一七、二、一	一七、二、一	三、三、三	三、三、三	三、三、三

(第二表)副食物

百分率は六月に於ける各其組の辨當全數(一の組七二七、二の組七〇七、三の組七五六、本圖計二一八〇、分室七一)に對する割合を百に對する割合に換算したるものなり。
 即ち各組の比較及本圖と分室との比較は「總數」の項に於てせず、「百分率」の項に於てすべきなり。

野菜類其他	煮豆	煎豆	梅干	竹輪	煎餅	蘿蔔	蓮根	馬鈴薯
六、八、五	四、九	三、四	二、三	一、二	一、一	一、一	一、一	一、一
五〇、七、〇	八、四	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一
四、六、五	二、三	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一
一、九、七、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一
一、二、六、〇	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一	一、一

味羅胡茄冰南午揚昆麸百き豆芊紅杏辣乾切味慈奈荷海菊
 蘿 苧 子 藕 瓜 茛 腐 布 椗 人 腐 薑 蕪 瓢 干 漬 姑 漬 苔 蕪
 増 賽 菔 苧 子 藕 瓜 茛 腐 布 椗 人 腐 薑 蕪 瓢 干 漬 姑 漬 苔 蕪

— —

— —

— —

— —

— —

備考 第一表に同じ。

三葉芹	胡瓜	鹿尾菜	蕪瓢	ぜんまい

右の表によつて、二三注意すべき點を挙げて見ると、第一、菓子麩の多いことは實に驚くべきことである。あんぱん、かにぱん、其他いろいろの名がついて居るが、要するに菓子の種類に屬すべきもの、子ども間食用たるに過ぎぬ。それも綿密に注意する家庭に於ては、間食としても最理想的とは考へて居るものがある。それが五個六個、甚しいのは二個位でもつて、重要な一回の午食に代用せられて居るのである。しかも此の種の多数は附添人なり、甚しいのは幼児自らなりが、登園の途中買つて來るものである。即ち家庭の調理はおろか、檢閲をだに經ざる辨當である。第一の營養の點からの論は假りに別としても、特に此の

第二の點から見て、菓子麵麩辨當は甚だ不賛成である。勿論此の顯象の一面には、幼児が菓子麵麩辨當を好んで、おねだりするといふことは有力な事實でもあり辯解にもなる。併し、それだから菓子麵麩辨當を賛成するといふ譯にはゆかない。表を御覽なさい。此の種の辨當の割合は、保育料の高い本園幼児に比して、無料保育の分室幼児に於て殆んど三倍も多いことになつて居る。幼児の持つて來る辨當を一寸見ても、其の家庭殊に母親の、幼児に對する注意如何が察せられる。(勿論之れを以て、幼児に對する愛育の熱心の多少を直に斷するのではない。生活の種類によつて、心には思つてもその暇のない家も澤山ある。そこで獨逸などで盛に行はれつゝある兒童給食制度、即ち子どものお辨當の世話は、學校なり幼稚園で引き受けるといふ行き届いた方法が必要(起つて來る)。

副食物の表に就ては、各食物の眞の滋養の大小、及び消化の良否等、専門の知識を持たなければ確

な論斷は出來ないのであるが、大體常識から考へて見て、いくつかの點に氣がつく。第一、鶏卵、肉類、魚肉、に於ては其の割合に於て、分室が著しく本園に劣つて居る。それに反して、野菜類は分室の方が本園の約二倍以上になつて居る。鶏卵や肉類のみに滋養があつて、野菜類は滋養がないといふのでは決してない。暮々もそんな議論をするのではないが、斯うまで著しい割合の違ひが出ては何となく考へざるを得ない。それから第二には、魚肉、野菜類其他に於て、常識的に考へて、隨分如何かと思はれるものが少くない。

併し、斯くいつて來れば、如何にも心なく批評のみして居る様になるが、吾等の此の研究の心は必ずしも、そのみではない。此の表が大體に於て示す處、殊に「かはり飯」の一項が示す處は、それ／＼の家庭に於て、如何に辨當問題に心を勞して居らるゝかを察するの好資料である。尙々此の研究が進んで、衛生學上からと教育上からと

の協同研究が充分行はれて、成るべく手数のかゝらない方法で、成るべく良き辨當を作る法が教へられたならば、兒童の幸福は勿論、家庭に於ても、どの位幸福であるかと思ふ。

本調査は單に一幼稚園の、且つ僅に一ヶ月間の調査に過ぎぬから、之れを以て一般の論をすることは勿論出来ない。たゞ、此を一つの調査例として、各幼稚園、又は小學校等に於ても、續々同様の調査を試みられんことを希望するのである。其の結果は兒童の食物に關する大きい廣い解決の資料を貢獻し得ると共に、直接保育上の大切な參考になることが甚だ多い。此の調査の材料を供された某幼稚園に於ても、此の調査後既に約一年、今調査して見れば其の頃とは大に趣を異にした、良好の結果を得られることと思ふ。

(附言、此の種の問題に就て、參考となるべきことは、何に限らず御報告を得ば最も幸である。各地方によりても、種々相違せる有益な材料に富まることと信ずる。大方の諸君の吾等と共に御協力御研究を乞ふ。倉橋生)

和氣襲々

(フレーザー會第十六回總會)

四月二十二日は、東京の春の悪い癖の風も朝から風いで、空には記事文範の文句通り、それこそ一點の曇もない好天氣であつた。午後一時頃から我が多数の會員諸婦が、總會々場の附屬幼稚園へ續々と寄せて來られる。定刻開會。一同の君が代合唱について先づ中川會長の挨拶があり、次に黒田主幹の庶務會計の報告があり、愈々演説に移つた。新らしく歐米の良家庭に就て、可愛らしい、感心なる、可笑しい、とり／＼の子供の話を見て來られたまへ、目に見える様に活き／＼と話される河井道子氏の講話も、兒童の自我觀念の發達といふ六かしい併し重要な問題を、囁んでふくめる様に話さるゝ元長博士の講話も、共に々々有益な多くの教訓を與へられた。此の速記は本誌來號へ掲載の筈、殊に講演の間に、小向井君子氏が特に其の妙手を以てヴァイオリンの一曲を奏せられたのは理趣交々たるの感と共に、和氣襲々を添へた。講演後には、別室操操場で、興味多き種々の遊戯唱歌があり。更に席を更めて茶葉の間に懇話會が開かれた。薄苔まき、お團子、南京豆の御馳走も、質素な中にいふにいはれぬ親しげな和氣が交る。會を終つたのは六時近くであつた。

此の目市内各幼稚園の出品を一室に陳列して、來會者の觀覽に供したが、有益なる參考となるもの少くなかつた。樂しく有益なる吾等の會よ。鬼が笑ふかも知れないが、來年は尙一層樂しく、尙一層有益な會であらせ度い。終りに特に一言すべきは、此日附屬幼稚園の字式かん氏が、此會へ出席だけの爲に、遠い／＼箱根山の彼方からわざわざ、出京せられたことである。